

指定管理者候補者の選定結果について

文化スポーツ部スポーツ振興課所管の新潟市陸上競技場及び新潟市体育館について、平成30年7月20日より指定管理者を公募しておりましたが、以下のとおり候補者を選定しました。

| | |
|--------------|--|
| 施設名 | 新潟市体育館、新潟市陸上競技場 |
| 所在地 | 新潟市中央区一番堀通町3番地1 |
| 施設の概要 | 新潟市陸上競技場及び新潟市体育館は、スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的とする施設である。新潟市陸上競技場は、日本陸上競技連盟公認のトラックやサブグラウンド、トレーニング室を有しており、新潟市体育館は体育室、練習場を有する施設である。 |
| 指定管理者申請者評価会議 | 委員 高野 妙子 (高野妙子税理士事務所 税理士) 委員 中静 浩一 (公益財団法人新潟市スポーツ協会 副会長) 委員 西原 康行 (新潟医療福祉大学 健康科学部 健康スポーツ学科長) 委員 速水 裕 (新潟市スポーツ推進委員連盟 会長) |
| 指定管理者(候補者) | 新潟市開発公社・新潟アルビレックスRC 代表者 代表理事 理事長 鈴木 亨 住所 新潟市中央区白山浦1丁目613番地69 |
| 指定期間(予定) | 平成31年(2019年)4月1日～平成36年(2024年)3月31日 |
| 選定理由 | 指定管理者候補者の選定にあたっては応募が1団体であったため、新潟市陸上競技場及び新潟市体育館指定管理者申請者評価会議において、上記応募者から提出を受けた事業計画書等の資料をもとに、施設の平等利用が確保されること、施設の効用が最大限に発揮され、管理経費の縮減が図られること、事業計画に沿った管理を安定して行う能力があることを選定基準に評価を行った。 その後、評価会議における各委員の意見と評価結果を参考に検討した結果、上記応募者は公共体育施設の管理者として十分な実績と能力を有しており、指定管理者としての業務遂行能力を有すると判断したため、指定管理者候補者に選定することとした。なお、候補者選定の参考とした評価会議における評価結果は別表のとおりである。 |
| スケジュール | 第1回評価会議 7月10日 ※仕様書・選定基準の決定 募集要項等配布 7月20日 公募説明会 7月31日 質問受付 8月1日～17日 応募受付 8月27日～31日 事業計画書受付 9月3日～14日 第2回評価会議 10月23日 今後、市議会での審議・議決を経て、指定管理者に指定される。 |

| | |
|------------------|---|
| 所管部署 (問い合わせ先) | 文化スポーツ部 スポーツ振興課 TEL 025-226-2591 (直通) E-Mail sports@city.niigata.lg.jp |
|------------------|---|

別表（評価結果） 新潟市陸上競技場及び新潟市体育館

| 選定基準 | 評価項目 | 配点 | 候補者 | 基準点 |
|--------------------------------|--------------------|------|------|-----|
| 施設の平等利用 の確保 | 経営理念・経営方針 | 5点 | 4.3 | 3 |
| | 施設の管理運営方法 | 5点 | 4.0 | 3 |
| 施設の効用を最大限に発揮し、 管理経費の縮減が図られる | 利用者サービスへの取組 | 10点 | 7.5 | 6 |
| | 利用者数増加への取組と実現性 | 10点 | 7.0 | 6 |
| | 要望や苦情の把握・対応 | 10点 | 8.0 | 6 |
| | 管理経費の適正把握・環境保護への取組 | 10点 | 7.8 | 6 |
| | 自主事業の提案内容 | 10点 | 7.8 | 6 |
| | 市内スポーツ施設との連携 | 5点 | 4.0 | 3 |
| 事業計画に沿った管理を安定して行う能力 | 従業員の雇用・労働条件・人員配置 | 10点 | 8.8 | 6 |
| | 人材育成の取組・自己管理システム | 5点 | 4.5 | 3 |
| | 安全管理の対策・緊急時の対策 | 5点 | 4.8 | 3 |
| | 個人情報保護等の取組・関係法令の遵守 | 5点 | 4.3 | 3 |
| | 地域との連携・社会貢献活動への取組 | 10点 | 9 | 6 |
| 合 計 | | 100点 | 81.5 | 60 |

※点数は、評価会議の委員 4 名の平均であるため、端数処理の関係上、合計と一致しないことがある